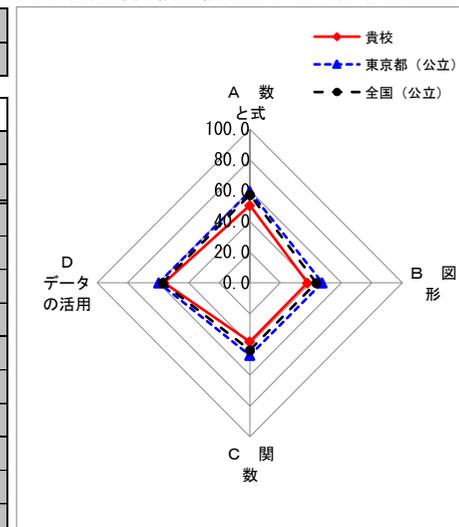


・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数		江戸川区立松江第三中学校	東京都（公立）	全国（公立）	
		116	70,865	891,913	
分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都（公立）	全国（公立）
全体		14	46	54	51.4
学習指導要領の領域	A 数と式	5	50.5	59.5	57.4
	B 図形	3	37.9	47.6	43.6
	C 関数	3	38.2	47.1	43.6
	D データの活用	3	56.0	59.5	57.1
評価の観点	知識・技能	9	54.8	62.4	59.9
	思考・判断・表現	5	31.2	39.7	36.2
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	4	48.3	55.2	52.6
	短答式	5	60.0	68.2	65.7
	記述式	5	31.2	39.7	36.2

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



現状把握（調査問題から見た課題）

★…課題

○全体（全国との比較）

－5.4%★

○学習指導要領の領域（全国との比較）

A 数と式 －6.9%★

B 図形 －5.7%★

C 関数 －5.4%★

D データの活用 －1.1%★

○評価の観点（全国との比較）

知識・技能 －5.1%★

思考・判断・表現 －5.0%★

○問題形式（全国との比較）

選択式 －4.3%★

短答式 －5.7%★

記述式 －5.0%★

指導改善のポイント

○数学では、一人一人にきめ細かな指導を行い、問題解決型の授業や4人組グループによる学び合いの実践を行う。自分の考えをまとめ、発表・説明する時間を確保していく。

○基礎的な知識・技能を確実に身に付けるために基本的な計算問題に繰り返し取り組んでいく。

○基礎的な知識を基にして、自分の考えを文章や問題に応じた図にまとめていくことで、思考力・判断力を伸ばし、記述式の問題に対しても対応できる力を伸ばしていく。

○習熟度別少人数授業の中で、表現力を伸ばすために4人組グループ学習を活用して、仲間に自分の考えをわかりやすく、丁寧に説明することに繰り返し取り組んでいく。

○基礎的な知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力に基づく問題を解決する能力を確実に身に付けさせるため、「授業のねらい」を明確にし、生徒が授業中に理解できるように、指導方法を組み立てていくことを目指す。